

一般会計の歳入歳出を市民一人あたりで考えると

※平成31年3月末、人口418,998人で計算

歳入は **約 50 万円**

歳出は **約 49 万円**

基金（貯金）・市債（借金）などの状況

基金

市民一人当たりの貯金 **約 12 万円**

基金は、財政運営および特定の目的のための資金・財産です。平成30年度末の残高は約491億円です。

一時借入金

一会計年度内において、収入と支出の一時的な不均衡を解消するための一時的な借入金です。

（平成30年度の最高借入額）40億448万円

市の財産

種別	金額
土地	2,451億 113万円
建物	2,729億 8,517万円
工作物	827億 5,204万円
その他	249億 8,916万円
合計	6,258億 2,750万円

財政状況

財政状況を表す健全化判断比率は国が定める基準を全てクリアしています。実質赤字比率および連結実質赤字比率は赤字がなく、残り2つの指標も早期健全化基準未満となっています。

市債

市民一人当たりの実質的な借金 **約 26 万円**

市債は、学校や道路等の建設や災害復旧工事などのための借入金のことです。将来を含めた世代間で公平に負担しあう意味合いがあります。

平成30年度末の残高は約2,490億円（市民一人当たり約59万円）ですが、そのうち国からの支援約1,391億円を除いた実質的な市債残高は約1,099億円（市民一人当たり約26万円）です。

未収金

税金や介護保険料などは、ほとんどのかたが適切に納入していますが、一部の未納があります。平成30年度は、約6,000件（約7.4億円）の差し押さえを行いました。

収入種別	金額
市税	13億 3,880万円
国民健康保険税	22億 4,912万円
市営住宅家賃	6,405万円
介護保険料	1億 7,554万円
後期高齢者医療保険料	3,454万円
保育料	9,151万円
その他	8億 5,681万円
合計	48億 1,037万円 （前年度比 ▲8.2%）

の財政状況をお知らせします ※すべて令和元年9月末現在の数字

◆特別会計（国民健康保険事業、介護保険事業など12会計）

予算額	収入済額	支出済額
1,115億 3,300万円	461億 800万円	434億 3,800万円

◆一時借入金の現在高

19億 1,700万円

◆市の財産

6,258億 2,750万円

◆市債

3,395億 8,800万円（一般・特別・企業会計の合計）

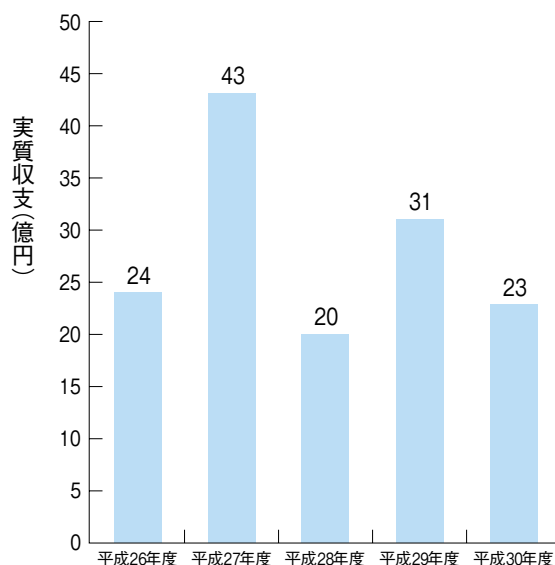
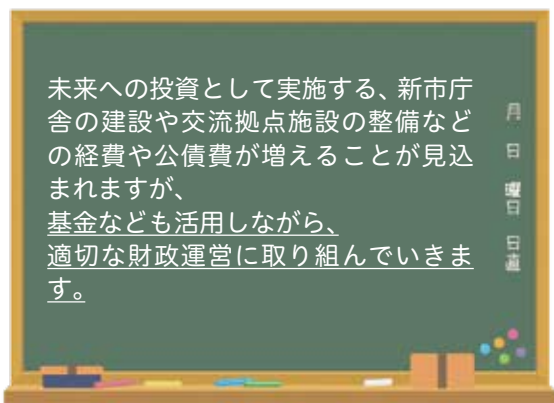
◆企業会計

会計	区分	予算額	支出済額
水道事業	収益的	収入	117億 9,200万円
		支出	98億 4,600万円
	資本的	収入	14億 3,300万円
		支出	88億 9,100万円
下水道事業	収益的	収入	133億 2,500万円
		支出	118億 3,100万円
	資本的	収入	75億 4,300万円
		支出	121億 8,200万円

一般会計の実質収支

実質収支は黒字の状態を維持しています。

実質収支とは、歳入と歳出の差額から、翌年度に繰り越すべき財源を引いた収支のことをいいます。収支の差額は、基金の積み立てなど今後の財政運営に役立っています。



特別・企業会計の決算状況

企業会計

それぞれの事業の収益(使用料など)で支出をまかなう独立採算が原則の会計です。

会計	区分	決算額
水道事業	収益的	収入 118億8,804万円
		支出 98億6,234万円
	資本的	収入 11億8,564万円
		支出 59億8,750万円
下水道事業	収益的	収入 134億9,610万円
		支出 115億7,460万円
	資本的	収入 58億4,370万円
		支出 103億3,392万円

収益的収入と支出

企業の経営活動により発生する収益と、それに対応する費用

資本的収入と支出

企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良費や企業債償還金などの支出とその財源となる収入

特別会計

一般会計のほかに、特定の収入(保険料や使用料など)で、その事業の支出をまかなう会計です。

会計	収入済額	支出済額
観光施設事業	3億8,522万円	3億7,319万円
国民健康保険事業	567億8,888万円	565億4,476万円
土地取得	81億8,120万円	81億1,515万円
中央卸売市場事業	2億1,624万円	2億1,624万円
駐車場事業	4億21万円	4億21万円
財産区	4,922万円	4,922万円
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	1億6,795万円	6,618万円
介護保険事業	465億2,994万円	445億21万円
生活排水事業	5億2,316万円	5億2,314万円
診療所事業	3億2,221万円	3億2,221万円
後期高齢者医療事業	55億5,603万円	54億8,763万円
長崎市立病院機構病院事業債管理	22億2,429万円	22億2,429万円
合計	1,213億4,455万円	1,188億2,244万円
前年度比	0.7%	1.1%

令和元年度の上半期(4月～9月)

◆一般会計

	費目	予算額	収入済額	収入率		費目	予算額	支出済額	執行率
歳入	市税	549億2,500万円	303億6,400万円	55.3%	歳出	民生費	1,045億2,800万円	416億9,200万円	39.9%
	地方交付税	351億900万円	249億8,200万円	71.2%		公債費	219億5,700万円	108億4,600万円	49.4%
	国庫支出金	612億7,900万円	216億6,900万円	35.4%		総務費	192億5,800万円	72億600万円	37.4%
	諸収入	84億9,000万円	14億円	16.5%		土木費	298億4,800万円	62億5,900万円	21.0%
	市債	329億2,800万円	0円	0.0%		教育費	212億8,300万円	61億6,600万円	29.0%
	その他	384億8,500万円	132億5,400万円	34.4%		衛生費	119億7,800万円	45億600万円	37.6%
	合計	2,312億1,600万円	916億7,000万円	39.6%		その他	223億6,300万円	70億8,600万円	31.7%
							合計	2,312億1,600万円	837億6,100万円